

毎月第3日曜日は「家庭の日」

「親子の、地域のふれあい」を大切にしていますか？

碧南市は各地区の青少年育成地区推進委員会を中心に、親子のふれあい行事、体験活動を計画しています。

＜各地区ではこんな行事を計画・実施しています。参加しませんか？＞

中央地区

- 5月30日 マリンスポーツフェスタに参加
- 7月25日 元気ッスへきなんに参加
- 8月2日 夏休み子ども体験学習
- 9月5日 三世代ふれあいペタボード大会
- 10月4日 親子ふれあい事業おたのしみ会
- 31日 公民館まつり・子どもコーナー
- 1月17日 親子ふれあいうどんづくり
- 2月7日 おたのしみ会
- 6月～3月 愛のパトロール
(第1金曜日)



日進 ふれあいデイキャンプ

日進地区

- 5月24日 春の花植え
- 5月30日 日進小・地区合同運動会
- 8月13・14日 愛のパトロール
- 22日 ふれあいデイキャンプ
- 11月15日 秋の花植え
- 12月6日 公民館まつり
- 31日 愛のパトロール
- 1月26～29日 防火夜回り



西端 蓮如ウォーク

大浜地区

- 6月21日 わくわくクッキング
- 7月4日 わくわく夏の和菓子作り
- 25日 元気ッスへきなんに参加
- 26日 わくわく親子ふれあいバスの旅
- 8月22日 ふれあいコンサート
- 13・14日 愛のパトロール
- 9月6日 わくわく釣り大会
- 27日 わくわくスポーツ
- 10月18日 てらまちウォークパトロール
- 25日 青少年ふれあい浜っ子庵
- 11月15日 クリンピー参加
- 12月13日 わくわくクリスマス会
- 19日 きらきらウォーク愛のパトロール
- 31日 年末年始愛のパトロール
- 2月7日 わくわくもちつき会
- 21日 わくわくひなまつり



棚尾 家族ふれあい運動会

西端地区

- 4月19日 春の蓮如ウォーク
- 5月30日 マリンスポーツフェスタ
- 7月25日 元気ッスへきなんに参加
- 8月2日 油ヶ淵探検親子ボート乗り教室
- 13・14日 「盆踊り大会」愛のパトロール
- 9月13日 区民ふれあいコンサート
- 27日 親子地引網&バーベキュー
- 11月15日 公民館まつり
- クリンピーときれいな街づくり
- 12月19日 きらきらウォーク愛のパトロール
- 31日 年末年始愛のパトロール
- 1月10日 親子凧づくり凧揚げ大会
- 餅つき大会
- 2月14日 区民ふれあい長縄とび大会

新川地区

- 5月24日 クリーン大作戦
- 7月25日 元気ッスへきなんに参加
- 8月22日 夏休み親子クッキング
- 10月18日 公民館まつり
- 11月1日 親子バスハイキング
- 12月19日 きらきらウォークパトロール
- 1月9日 防火夜回り
- 2月7日 子どもクッキング



新川 クリーン大作戦

鷺塚地区

- 5月17日 春のうきうきウォーキング
- 6月21日 昔のあそびあれこれ
- 7月22日～8月28日 夏休み愛のパトロール
- 7月25日 元気ッスへきなんに参加
- 8月13日 愛のパトロール
- 9月6日 ペタボード大会
- 11月1日 ふれあいレクリエーション大会
- 15日 花いっぱい運動
- 12月19日 きらきらウォーク愛のパトロール
- 31日 年末年始愛のパトロール
- 1月17日 ふれあいうちつき大会

棚尾地区

- 7月4日 棚尾ふれあい運動会
- 18日 子ども夏まつり
- 7月25日 元気ッスへきなんに参加
- 8月14・15日 愛のパトロール
- 8月23日 おもしろフェスティバル
- 11月15日 早朝ウォーキングとクリンピー
- 12月6日 もちつき大会
- 12日 長縄とび大会
- 19日 子ども会クリスマス会
- 19日 きらきらウォーク愛のパトロール
- 27日 年末夜回り
- 1月16・17日 公民館まつり
- 3月6日 子ども会お別れ会

碧南市青少年育成市民会議だより

ふれあい

編集発行
碧南市青少年育成市民会議
碧南市源氏神明町4
TEL (0566) 42-3511

碧南市青少年育成モデル地区 青少年育成中央地区推進委員会

大人が変われば子どもも変わる ふれあいの地域の輪

平成27年度の碧南市青少年育成モデル地区は、中央地区です。

中央地区は、市の中心部に位置し、市役所・小中学校・高校・警察署等官公署が多く所在し、駅や大型商業施設を抱え、大規模な土地区画整理事業により発展してきた地域です。

当委員会は、「大人が変われば子どもも変わる ふれあいの地域の輪」をテーマに青少年育成地区推進員4名を中心に町内会、小中学校、民生委員、主任児童委員等様々な団体の代表で組織され、公民館を拠点とし、地域に根ざした事業を実施しています。

本年度は、5月のマリンスポーツフェスタ碧南への協力を皮切りに、8月の夏休み子ども体験学習、9月の三世代ふれあいペタボード大会などを上半期に実施しました。下半期も引き続き、親子・高齢者・子どもなど地域住民のふれあいの機会を提供しながら、地域の輪を広げていけるように図っていきます。

《愛のパトロール》

毎月第1金曜日、夜7時30分から2班に分かれ、地区内を巡視。危険箇所の点検、声かけ・挨拶とあわせて美化活動も行っています。



《夏休み子ども体験学習》

8/2(日)

中央中ボランティア生徒の皆さんの協力を得て、中央小児童の皆さんと一緒に、楽しい一日を過ごしました。



《三世代ふれあいペタボード大会》 9/5(土)

中央中ボランティア生徒の皆さんらの運営協力で、三世代にわたる選手の皆さんと交流ができました。



～ 今後の予定 ～

皆さん、ぜひご参加いただき、ふれあいの地域の輪を広げていきましょう。

・10月 4日 (日)親子ふれあいお楽しみ会

・10月31日 (土)中部公民館まつり

(子どもコーナー)

・1月17日 (日)親子ふれあいうどんづくり

・2月 7日 (日)お楽しみ会 (ピザづくり)

コミュニケーションとスキンシップ

青少年育成推進員連絡会

鈴木 浩 明

私が小学生の時、学校とアルバイトで忙しく、人と触れる機会が少なく、親や大人とのコミュニケーションやスキンシップがとりづらい時代でした。そして私には、今中学生になる子が三人います。今の子供達は部活、学校、塾、宿題と多忙な日々を過ごしており、親や大人とのコミュニケーションやスキンシップがとりづらい時代だと思います。

ある日、息子が「パパ肩もんで」と言ってきました。息子の肩をゆっくりもみながら、たまに脇に手を入れてくずぐずと、「パパやめて」と笑いながら言うので、ゆっくり手を肩にまわしながらもんでいると、いつの間にか寝てしまいました。その寝顔は、どこか安心とやすらぐ顔でした。子供の寝顔を見て、親になった私にとって、真の子供の幸せとは、いつでも子供の目線に立ち、大人の都合で物事を考えるのではなく、子供の立場で考え大人が積極的に子供にコミュニケーションとスキンシップを図る事。また、親として、自分の生きた経験を糧に、机上の学びだけでなく、遊びやさまざまな活動を通して、子供達一人一人自主性や協調性、リーダーシップや創造性などが自ら芽生え、子供達一人一人が自立して欲しいと思います。

褒める事の大切さ

小中学校幼稚園 PTA 連絡協議会

梶 川 光 宏

私には13歳と11歳の娘がいますが、最初の10年間は子育てに全く関わってきませんでした。その後、家に居ることも増え、子供たちの行動に対して口うるさく注意してばかりいました。次第に子供との距離が出来、あまり聞く耳も持って貰えなくなり会話も少なくなりました。正に空回りをするこの状況を妻は見て、「家での細かい躰は今まで通り私がするから、子供達は頑張っているから褒めてあげて！その上で、家族みんなで得られる楽しみ(目標)を作る役割をして欲しい」と言われ、ハッと気付きました。褒める事をせずに注意ばかりしている事に…。

私も幼い頃、厳しい父でしたが時折褒めてもらって嬉しくて、より一層頑張れた事を思い出します。それから子供の見方を少し変え、良い所を更に頑張れるように最も身近な応援団として奮闘しております。その後現在に至りますが、2人の娘は素直で健やかに成長してくれ、子供との会話も増え、楽しく毎日を過ごしています。

奇跡は起きず、育てたように子は育つ

主任児童委員会

牧 野 和 代

私には23歳の息子と20歳の娘がいます。子供たちが小さい頃には無農薬で野菜を作り、絵本の読み聞かせ、映画やコンサート・落語や狂言にも4人で出掛けました。長期の休みにはスキー・キャンプに登山等アクティブ体験。全て親の趣味です。大切にしたい事はアイデンティティーと感性。自分を持ち、本物を見抜く目を持ち楽しめることです。また、途中で現れたネットゲームには依存症にさせぬよう、文献や本を読み、説得力を身に着けました。それには今でも感謝していると言われます。

今2人は素敵な友人に囲まれ、自然を愛し、音楽・スポーツ・読書等の趣味を持ち、好奇心旺盛に人生を楽しめる人に育ってくれました。満足ではないと思いますが、私どもなりに全力で育てたつもりです。今年の3月、息子の大学卒業時に詫びると「十分だよ。これからは自分で環境を求める番。」と笑いました。

子供たちは次世代を担う大切な宝です。子育てに正解はありませんが、親は鑑識眼を持ち、全力の愛情で危なげな小さな命を守っていくしかありません。過ぎてしまえばほんの短い間です。しかし、大切な時間です。どうか一生懸命に家族で楽しんでください。残念ながら、育てたように子は育つと私は思いました。

御参り

子ども会育成連絡協議会

角 谷 篤 宏

我が家は私と妻、私の母、中学3年の長男、長女、小学5年の次男の6人家族です。最近では平日に家族6人揃う事は稀ですが、子供達が赤ん坊の頃から欠かさず夕食前に御参りを行います。信心深く無い我々ですが「良かった」と思う事があります。

それは一日が終わり、全員が仏間に集まり御参りした後、会話することで、全員健康か、変わった様子が無いかが届き、話ができて褒めることも叱咤も激励もできる事です。私たち大人の様子が子供達にも分かるようで、体が辛そうなら肩を揉んでくれたり、大人同士が話せば親の苦労を知ることにもなるようです。従って仏間に集まる10分は、家族を思い遣る10分になっています。続けるには大人の覚悟が必要ですが、母は淡々と、私の妻は理解してくれて、今まで続いています。

本稿のテーマは「大人が変われば子供も変わる」です。人は突然そう簡単には変わりませんが、小さな事を続ける努力と覚悟が大人から子供に伝われば、子供も変わる事でしょう。我が家の一習慣の例ですが私にはそう思えてなりません。



青少年育成市民会議の主な活動

青少年育成市民会議では、市民総ぐるみで青少年の健全育成が図れるように啓発活動をし、親と子のふれあいや地域の大人と子どものふれあいに焦点をあて、活動を進めています。

青少年とともにすすむ夏の運動

強調月間 7月1日～8月31日

県の推進する「青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動」と連携し、学校や保護司、民生委員の方々とともに「守るんだ だいじな子ども 尊い命」を合言葉に「夏の運動」を展開しました。

- 元氣ッス！へきなんでの啓発活動を実施
- 夏休み期間中における児童・生徒への生活指導
- 青少年の非行防止と事故防止のためのパトロール
- 夏の地区盆踊りでのパトロール
- スポーツ大会や野外活動

青少年によい本をすすめる運動

～育てよう 豊かな心 読書から～

強調月間 10月1日～10月31日

読書好きな子は、読書好きの家庭から

良い本との出会いは、心を動かし、受身ではなく自らのこととしてさまざまな内容に向き合うことで、心の幅が広がり思考力が育ちます。絵本、読み聞かせ等、子どもの実態に合わせ、本との出会わせ方、読書環境を大切にしましょう。



<その他の主な活動>

- 機関誌「ふれあい」の発行(10月、3月)
- 元氣ッス！へきなん、きらきらウオークでの啓発活動(7月、12月)
- 青少年とともにすすむ冬の運動(12月1日～1月10日)
- 「家庭の日」運動の実施 強調月間(2月1日～2月28日)
- 毎月第3日曜日の「家庭の日」啓発推進

暴走族 なくして住みよい まちづくり！

強調月間 6月1日～6月30日

暴走族のほとんどは青少年です。騒音・暴走行為に加え、集団で犯罪に加わるということも多く見られます。

碧南市では、比較的平穏で安全な街が実現しています。まずは、保護者が我が子をしっかり見守り、暴走族や暴走行為を追放する意識の高揚を図りましょう。そして、碧南市が、暴走族や暴走行為がない安全な街になるよう、市民一丸となって努力をしていきましょう。

STOP 暴走族

暴走を「しない」「させない」「見に行かない」



親子キャッチ575

募集期間 8月1日～9月2日

表彰式 11月15日

「家族の絆」「地域の絆」「命の大切さ」「人への思いやり」をテーマに親子で川柳にして、気持ちを伝え合う事業を行っています。

元氣ッス！へきなん 青少年チャレンジショップ 7・25(土)

今年の元氣ッス！へきなん「青少年チャレンジショップ」は、文化会館の駐車場で行ったチャレンジランドの一部として、碧南市青少年育成推進員連絡会の28名で企画・運営しました。

連絡会の活動のPRと中学生ボランティアの健全育成を目標に「さいころゲーム」「おてだまビンゴ」「かき氷」「生ビール」のブースを開催しました。委員以外にも、新川中学校と南中学校のボランティア9名も活躍しました。

ご協力ありがとうございました。



さあ、がんばって！